



補習校だより

平成26年度 第12号

平成26年6月21日発行

マイアミ補習校

校長 永井 晋

事務所 305-406-0050

土曜日 917-521-5768

ホームページ miamihoshuko.org

E-mail hoshuko@bellsouth.net

道徳教育

校長 永井 晋

学校では何を教えているのでしょうか。もちろん学習指導と言われる各教科の授業が一番大切です。しかしそれだけではありません。特に義務教育においては各教科の授業以外にも多くのことを教えています。一つは道徳です。道徳は1時間の授業でもありますが、学校教育活動全体で行うことと定められています。つまり授業だけでなくいつでも道徳を教える機会があり教員はそれを逃さず教えなければならないのです。教える内容も多岐にわたりますが、「主として自分自身に関すること」「主として他の人とのかかわりに関すること」「主として自然や崇高なもののかかわりに関すること」「主として集団や社会とのかかわりに関すること」の4項目に分けられます。各教科や特別活動等との連携を図ることが多く、例えば教科の学習をしているのに道徳の学習も行っていることが多々見られます。校外学習や部活動などでも例えば、「使った場所を使う前よりきれいにしてから帰ろう」と呼びかけ校外学習に訪れた場所や部活動で使った場所の清掃を行うことも必ず行っています。先日行われたワールドカップで日本のサポーターは日本が負けてしまったにもかかわらず、スタジアムのゴミ拾いをして帰ったことで世界から賞賛されているようですが、やはりこれもそういう下地が道徳教育で培われた結果だと思えます。もちろん日本人の一人としてここにも日本人がいたなという嬉しい気持ちになりました。補習校では残念ながら道徳の授業は行っていません。しかし、学校教育活動全体で行える性質のものですから、授業はなくても道徳教育は行うことが出来ると信じています。日本人として世界に通用するような道徳的な心情を育て、判断力や実践意欲を持たせるなど、道徳性を養っていきたいと思います。

